

みなさんこんにちは、県立生涯学習推進センター メールマガ担当です。

先日、我が家の次男（小学校5年生）が学校から帰ってくると、自由帳に描いたものを私に見せてくれました。それは、惑星の組成を描いたもので、地球をはじめ、太陽や土星、天王星もありました。それまで、惑星や宇宙に関することについて特に会話の中で出てきたことはなく、「学校の授業で習ったのかな」という程度で、描いた絵を見ていました。

しかし、自由帳を毎日見せてくる次男が私も気になり「誰かと一緒に描いてるの？」という質問に次男は、「そう、友達と一緒にね！今度、宇宙研究部を立ち上げたんだ！」とのこと。ほうほう、宇宙研究部ねと、宇宙へ行く前澤友作さんのニュースを横目に見ながら話を聞き進めると、何やら同級生5人くらいで活動していて、そろそろ宇宙誕生の秘密を解き明かせそうとのこと（笑）

これまでスポーツやアニメ、ゲームの話題が多かった次男が、別なことに興味をもつ良い機会かもと妻と話し、今がチャンス！と、宇宙に関する図鑑や本を買ってあげたところ、普段宿題としてしか読書をしない次男が、見事にはまって読み進めていました。翌日、宇宙研究部の仲間に自慢げに話をした次男の様子が目に浮かびます。

またある日は、「今度ロケット開発するんだよ！」と言って、ペットボトルロケットの試作品を作っていたのです。2リッターのペットボトルに3分の2程の水が入っていたのには驚き、「これじゃあ飛ばないんじゃないかなあ」と話してみると、次男はロケットが飛ぶ仕組みを調べ始めたのです。必要な部品を調達しに100円均一のお店に何度か一緒に買い物にも行きました。

子どもの興味関心のパワーには驚かされました。試行錯誤して開発したロケットは、雪が降ってしまったため、天候不良による打ち上げ中止が続いています（笑）

いつもの私なら「そんなの調べたり作ったりしてどうするの・・・」と言ってしまふところでしたが、次男の目の輝きや、試行錯誤しながら何かに取り組む姿を見て、「これはいつか何かにつながるかもしれない」と思い、一緒に宇宙のこと、ロケットのことを考える時間を楽しんでみたのです。



こどもの興味関心や夢中に出会った時、私たちはどう接しますか。
子どもの興味の芽を、ぜひ拾ってみませんか♪

今年も「すこやかメールマガジン」を読んでいただきありがとうございました。次回のメルマガは1月6日（木）の配信となります。

それでは皆様、よいお年をお迎えくださいね☆

子育てに関する悩みを一緒に考えます☆

子育て電話相談「すこやかダイヤル」 0198-27-2134

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^)/

kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行・文責】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★